

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきます。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

記

◆ 変更実施日

平成27年1月5日（月）ご依頼分より

◆ 変更項目

検査項目	●サイログロブリン	●ネオプテリン
	●アミラーゼアイソザイム	●メトトレキサート
	●ビタミンB ₁	

変更一覧表

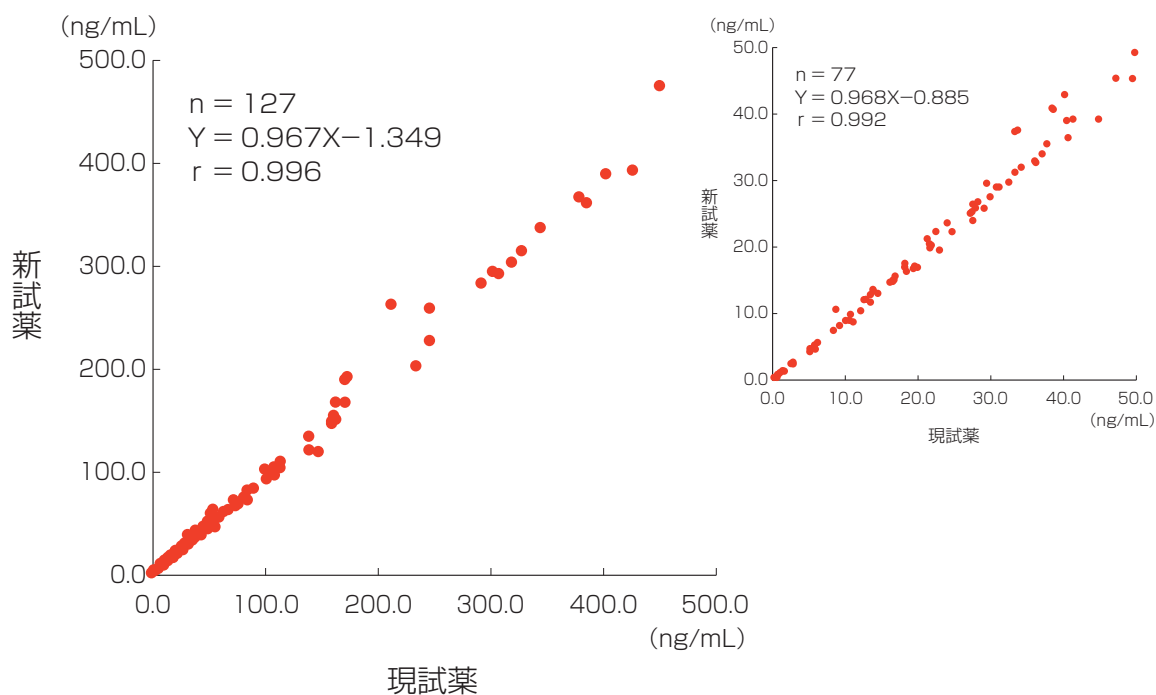
案内書 掲載頁	項目 コードNo.	検査項目	変更内容	新	現	備考
27	2586 0	サイログロブリン	基準値 (単位)	33.7 以下 (ng/mL)	32.7 以下 (ng/mL)	より感度の高い改良新試薬への変更。 基準値、報告範囲の変更。
			報告範囲	0.04 未満 0.04~499 500 以上	0.1 以下 0.2~999 1000 以上	
89	0195 0	アミラーゼ アインザイム	検査方法	アガロース電気泳動法	セルロースアセテート膜 電気泳動法	現測定試薬の製造販売中止にともない測定機器ならびに測定試薬を変更させていただきます。
			基準値 (単位)	血清 TOTAL-S 36.0~84.3 (%) TOTAL-P 15.7~64.0 (%) 部分尿 TOTAL-S 17.7~61.3 (%) TOTAL-P 38.7~82.3 (%)	血清 TOTAL-S 35~79 (%) TOTAL-P 21~65 (%) 部分尿 TOTAL-S 12~59 (%) TOTAL-P 41~88 (%)	
			報告範囲	血清 0.0~100.0 部分尿	血清 0~100 部分尿	
100	0025 8	ビタミンB ₁	検体量 (mL)	血液 0.5	血液 1.0	検体量の見直しによる検体量の削減。
106	0526 3	ネオプテリン	検体量 (mL)	血清 0.3 (部分尿を削除)	血清 0.3 部分尿 1.5	ご依頼のない尿材料を削除させていただきます。
			基準値 (単位)	血清 2~8 (pmol/mL) (部分尿を削除)	血清 2~8 (pmol/mL) 部分尿 0.21 以下 (mmol/mol・CRE)	
			報告範囲	血清 1 以下 2~99999999 (部分尿を削除)	血清 1 以下 2~99999999 部分尿 0.01 以下 0.02~99999.99	
123	0790 5	メトトレキサート	検体量 (mL)	血清 0.5 血漿 0.5	血清 1.0 血漿 1.0	測定機器ならびに測定試薬を変更させていただきます。 検体量の削減。 検査方法、基準値、採血時刻、報告範囲、その他、検査方法参考文献の変更。
			検査方法	EIA	FPIA	
			基準値 (単位) (治療濃度範囲)	危険限界濃度 24時間値 10 以上 48時間値 1 以上 72時間値 0.1 以上 ($\mu\text{mol/L}$)	中毒域(大量投与時) 24時間後 10 以上 48時間後 1 以上 72時間後 0.1 以上 ($\mu\text{mol/L}$)	
			採血時刻	メトトレキサート・ ロイコボリン救援療法時 24,48,72時間	大量投与療法の場合 投与後24,48,72時間	
			報告範囲	血清・血漿 0.04 未満 0.04~99900.00	血清・血漿 0.03 以下 0.04~99900.00	

サイログロブリン

本検査におきまして、より感度の高い改良新試薬に変更させていただきます。
併せて、基準値、報告範囲、検査方法参考文献を変更させていただきます。基準値は文献値です。

項目 コード No.	検査項目	変更内容	新	現
25860	サイログロブリン	基準値 (単位)	33.7 以下 (ng/mL)	32.7 以下 (ng/mL)
		報告範囲	0.04 未満 0.04~499 500 以上	0.1 以下 0.2~999 1000 以上

現試薬と新試薬の比較



新検査方法参考文献

北川 亘, 他: 医学と薬学71(9): 1655~1666, 2014.

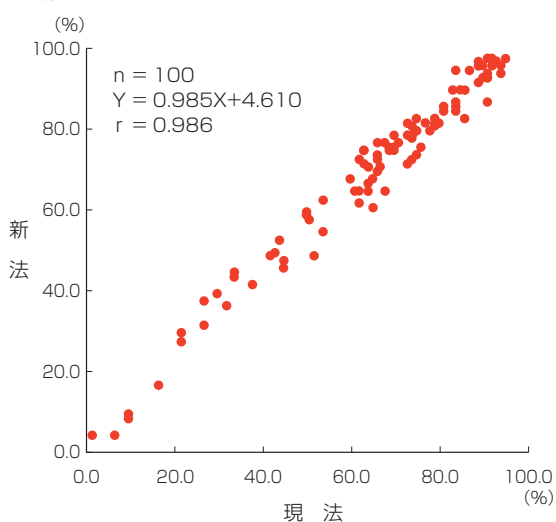
●アミラーゼアイソザイム

本検査におきまして、現測定試薬の製造販売中止にともない測定機器および測定試薬の変更をさせていただきます。併せて、検査方法、基準値、報告範囲を変更させていただきます。基準値はメーカー設定値です。

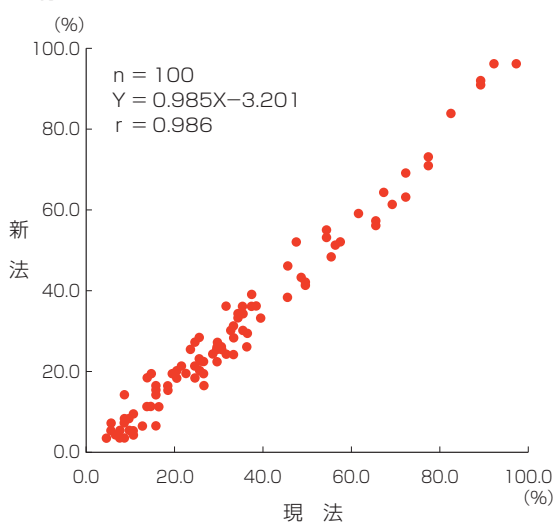
項目 コード No.	検査項目	変更内容	新	現
01950	アミラーゼ アイソザイム	検査方法	アガロース電気泳動法	セルロースアセテート膜 電気泳動法
		基準値 (単位)	血清 TOTAL-S 36.0~84.3 (%) TOTAL-P 15.7~64.0 (%) 部分尿 TOTAL-S 17.7~61.3 (%) TOTAL-P 38.7~82.3 (%)	血清 TOTAL-S 35~79 (%) TOTAL-P 21~65 (%) 部分尿 TOTAL-S 12~59 (%) TOTAL-P 41~88 (%)
		報告範囲	血清 0.0~100.0 部分尿	血清 0~100 部分尿

▶ 現法と新法の比較

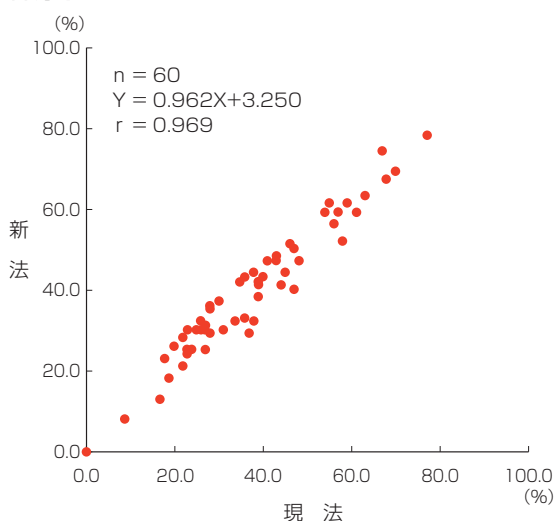
血清 TOTAL-S



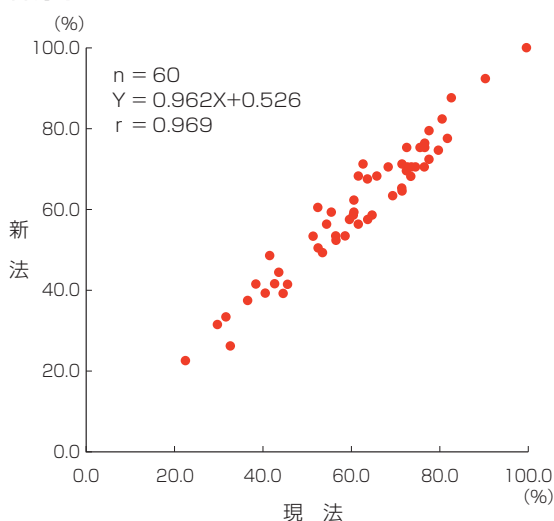
血清 TOTAL-P



部分尿 TOTAL-S



部分尿 TOTAL-P



●新検査方法参考文献

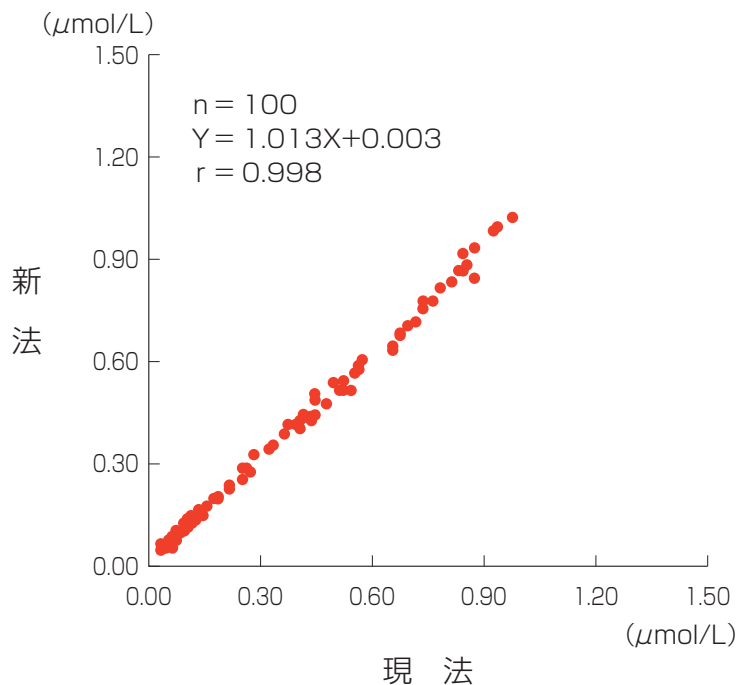
星野 忠: JJCLA 37(3): 293~297, 2012.

●メトトレキサート

本検査におきまして、測定機器および測定試薬の変更をさせていただきます。
併せて、検査方法、基準値（治療濃度範囲）、採血時刻、報告範囲を変更させていただきます。
また、検体量を削減させていただきます。基準値はメーカー設定値です。

項目 コード No.	検査項目	変更内容	新	現
0790 5	メトトレキサート	検体量 (mL)	血清 0.5 血漿 0.5	血清 1.0 血漿 1.0
		検査方法	EIA	FPIA
		基準値 (単位) (治療濃度範囲)	危険限界濃度 24時間値 10 以上 48時間値 1 以上 72時間値 0.1 以上 ($\mu\text{mol/L}$)	中毒域(大量投与時) 24時間後 10 以上 48時間後 1 以上 72時間後 0.1 以上 ($\mu\text{mol/L}$)
		採血時刻	メトトレキサート・ ロイコボリン救援療法時 24、48、72時間	大量投与療法の場合 投与後 24、48、72時間
		報告範囲	血清・血漿 0.04 未満 0.04~99900.00	血清・血漿 0.03 以下 0.04~99900.00

▶ 現法と新法の比較



変更後の主な検査項目要項

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値(単位)	備考
2586 0 (4B040)	サイログロブリン	血清 0.5	↓ X	冷蔵	2~4	137 ※4	ECLIA	33.7 以下 (ng/mL)	
0195 0 (3B165)	アミラーゼ アイソザイム	血清 0.3	↓ X	冷蔵	2~4	48 ※3	アガロース 電気泳動法	TOTAL-S 36.0~84.3 TOTAL-P 15.7~64.0 (%)	
		部分尿 0.5	Y	冷蔵				48 ※3	
0025 8 (3G025)	ビタミンB ₁	血液 0.5 (EDTA-2K加)	g1	凍結 (6か月)	3~5	262 ※3	LC/MS/MS	24~66 (ng/mL)	&ヤ
0526 3 (3Z024)	ネオプテリン	血清 0.3	↓ i	冷蔵 遮光	6~12		HPLC	2~8 (pmol/mL)	遮光してください。 &ヤ

※3: 生化学的検査 (I) 判断料

※4: 生化学的検査 (II) 判断料

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	採血時刻	備考 (製品名、薬剤名等)
0790 5 (3M725)	緊急 メトトレキサート	血清 0.5	↓ X	冷蔵	2~4	特	EIA	危険限界濃度: 24時間値 10 以上 48時間値 1 以上 72時間値 0.1 以上 (μ mol/L)	メトトレキサート・ ロイコボリン 救療療法時 24,48,72時間	メトトレキサート
		血漿 0.5	G ↓ X							

特: 特定薬剤治療管理料